



## 内視鏡外科手術とがん治療

### 「専門医による専門的治療」

当院の外科・消化器外科では外科専門医・指導医、消化器外科専門医・指導医、内視鏡外科専門医、がん治療認定医などの資格を有する6名の常勤医師と、

非常勤の甲状腺外科専門医で診療にあたっています。

胆嚢結石症、虫垂炎、鼠径・腹壁ヘルニアなどの良性疾患だけでなく、胃がんや大腸がんなどの消化器がんの治療、甲状腺の治療も専門的に行っています。

年間に750件(2019年)の手術を行っており、体に優しく、傷の小さい内視鏡(腹腔鏡)外科手術を積極的に取り入れています。全身麻酔手術 668件のうち498件(74.6%)は内視鏡外科手術で行いました。胆嚢結石症、虫垂炎、鼠径・腹壁ヘルニアなどの良性疾患で92.6%、胃がん、大腸がん79.8%、甲状腺良性腫瘍で36.4%が内視鏡外科手術で行われています。

また、がん治療においては胃がん、大腸がんを専門とするがん治療認定医がいることで、化学療法(抗がん剤治療)も安全に行うことができ、年間1139件の消化器癌化学療法が行われました。

手術の必要な患者さん、消化器がんの患者さんについては、いつでもご相談ください。

### 【手術・化学療法・病棟・消化器カンファレンス】

当院では週3回、医師、看護師、薬剤師等の多職種の専門スタッフでカンファレンスを行い、患者様の手術・治療方針を決定しています。

また、消化器がんについては、隔週で外科医、消化器内科医、放射線科医、病理医と合同でカンファレンスを行い質の高い治療提供に努めています。



■カンファレンスの風景

### 【外来化学療法室】

化学療法室では、がん化学療法看護認定看護師を含めた看護師3名、薬剤師2名が勤務し、消化器外科を中心とした多くの診療科の様々ながん化学療法を毎月200件程度行っています。

また、がん化学療法に関する副作用への支援を行い、患者様が継続して治療を行えるようお手伝いをしています。



■外来化学療法室の風景



■化学療法の実際の様子

〈ご予約・お問い合わせ〉 **今村総合病院 TEL.099-251-2221 (代表) まで**



第2回

# ザ・チーム医療

本コーナーでは、チーム医療についてお伝えします。  
第2回目の今回は、「緩和ケアチーム」です。  
緩和チームの皆さんへお聞きしました。



既読  
13:52

緩和ケアは、具体的にどのような体制で行われていますか？



2020年7月より新体制で緩和ケアを提供しています。  
コアメンバーは、以下4職種

- 麻酔科・ペインクリニック医師
- 精神科医師
- 緩和ケア認定看護師
- がん薬物療法認定薬剤師

となります。

13:58

既読  
13:59

たくさんの方が関わっているんですね。



はい。その他に、

- ・歯科・口腔外科医師
- ・作業療法士・理学療法士
- ・管理栄養士
- ・医療ソーシャルワーカー

など、それぞれの専門職がチームとなって患者・家族の療養をサポートします。

14:02



14:02

既読  
14:04

きめ細かい専門職チームが支えていらっしゃるのことがわかりますね。  
緩和ケアについて、どのような考えで取り組まれていますか？



これまでは、「緩和ケアは未だ私には必要ない」と否定的な言葉で返されることがありました。しかし、最近では「今村総合病院にも緩和ケアチームがあってよかった」と喜んでもらえることが増えています。  
また、がんだけではなく心不全やCOPDなどの慢性疾患、急性期や集中治療の現場にも「患者さんやご家族の様々な苦痛を評価し和らげることでQOL向上に繋げる」緩和ケアの考えが浸透しつつあります。

14:09

既読  
14:10

最後に、じあいんふおを読まれている方々に一言お願いします



住み慣れた自宅や施設などで過ごせるように  
地域の先生や訪問看護・介護・福祉領域の方々とも連携をとりながら、  
診断時から治療期、治療終了後の方々に緩和ケアを提供していきたいと考えています。

14:13

既読  
14:14

ありがとうございました。